

# ESDって何?

ESD (Education for Sustainable Development) は「持続可能な社会を支える担い手づくり」という意味です。社会が持続しつづけるためには、環境保全と経済発展をバランスよく進めていくことが重要だと言われています。



A HAPPY ESD YEAR!



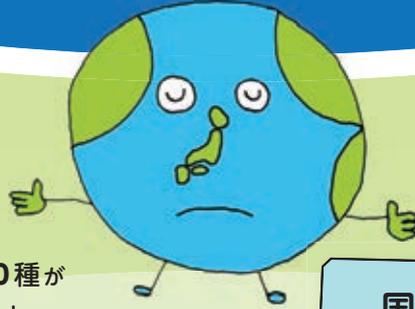
経済開発が優先されてきた社会づくりの中で、私たちは環境、貧困、人権、平和、食料などを始めとした様々な解決困難な問題を抱えています。これらの問題は複雑につながりあり、持続不可能な社会状況を生み出しています。

私たちは、地球の資源に限りがあることや、今生きている自分たちのことだけでなく、未来のことなども考え行動することが必要です。そして学んだことを他の人々とお互いに教えあい、学びあいながら持続可能な社会を目指し活動することが必要です。それが「ESD」なのです。



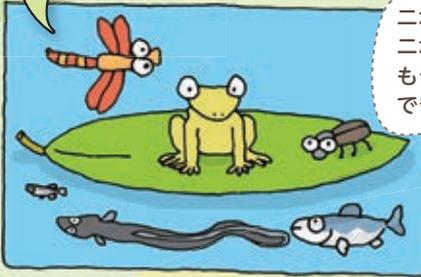
# 今、世界では何が起こっているの？

What's going on in the world right now?



## 生物多様性

動植物の約**17,000**種が絶滅のおそれがある！



ニホンカワウソ、ニホンアシカはもう見ることができないんだって。



## 国際理解

日本の在留**外国人**数は、約**203**万人(2012年)で、人口の**2%**



名古屋の**在留外国人**数は約**6万4**千人(2013年)で、市人口の約**3%**だって



## 食料

世界の人口は、2050年には**91.5**億人で、その需要に応じるには農業生産を**1.6**倍(2005年比)に増やす必要がある！



このままのペースで人間が食料などを消費したら、地球はパンクしてしまう！

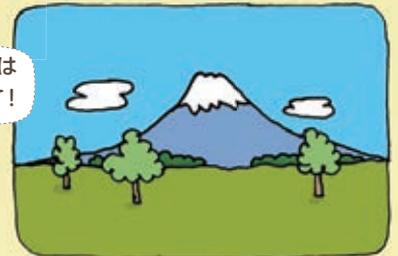


## 文化

失われていく貴重な自然や歴史を守るため2013年6月現在、**世界**には**981**件の『**世界遺産**』がある！

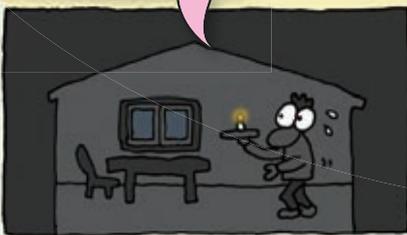


そのうち日本には**17**件あるんだって！



## エネルギー

世界には電気を利用できない人は約**13**億人



世界では電気を使えない人がいっぱいいるのに、どうしてエネルギー使用量は増えてるの？



## 気候変動

エネルギー使用量の増大に伴い、CO<sub>2</sub>排出量は**36%**増加し、地球の平均気温は**0.4**℃上昇(1992年~2010年)



## 防災

1992年から2010年の間に、報告された**自然災害**は**倍増**



## 貧困

1日**1**ドル**25**セントの国際的貧困ライン未満で暮らす人々は**14**億人(2005年)



どうしたら貧困や紛争はなくなるの？



## 人権・平和

紛争や迫害によって**避難**を余儀なくされている人、**4200**万人



# 生物多様性

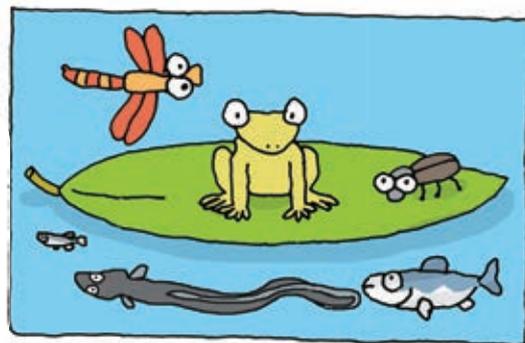
Biodiversity



## 今、起きていること



資源の過剰利用、無秩序な開発などで、世界中で生物多様性が失われています。名古屋でも、緑が減少傾向にあり、また市内に生息する**哺乳類の約7割、両生類・は虫類の約6割に絶滅**の恐れがあります。



## 名古屋市の取組み



### 身近な自然の調査・保全活動



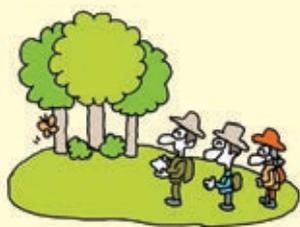
なごやの生きものに関する情報の収集・発信を行うとともに、市民・専門家・行政の協働による身近な自然の調査・保全活動を推進しています。

外来生物対策、特定の生きものについての市内一斉調査、ため池の池干しをはじめとする調査保全活動を実施しています。

なごや生物多様性センター  
☎052-831-8104



池干しの様子



### 緑化の取組み (西の森づくりなど) (名古屋市中川区・港区)



まとまった樹林地の少ない市西部地域の戸田川緑地で、平成12年度から市民や企業との協働による植樹を行い、森を作っています。樹木の成長に合わせた育樹(間伐や除草等)も実施しており、今後もイベント開催などで「西の森づくり」を市民、企業との協働で推進していきます。

また、森づくり講座の実施など、緑をまもる人材の育成や緑化の普及・啓発などにつとめています。

緑政土木局緑地利活用室  
☎052-972-2489



西の森の植樹イベント

## 私たちにできること

- ▶ 身近な場所で、草花を見て季節を感じてみましょう
- ▶ 生きもの調査や森の観察会などに参加しましょう
- ▶ 動物園や植物園を訪ね、自然や生きものと触れあいましょう
- ▶ なごやの生きものを守るため、ペットは責任を持って飼いましょう



# 国際理解

World Understanding



## 今、起きていること



国際的な人やモノの交流が活発化する中、市内の**外国人人口**は約**6万4千人**(2013年)、人口の約**3%**となっています。



## 名古屋市の取組み

### ニック地球市民教室



私たちの住む社会は、人、モノ、情報が世界中を行き来し、お互いに影響しあい、補いあいながら成り立っています。

環境問題など世界共通の課題解決のためには、私たち一人ひとりが「地球に暮らす市民としての意識を持つ」ことが大切です。そのための第一歩として、外国人講師による母国紹介を通して、互いの文化への理解を深める活動をしています。

名古屋国際センター (ニック)  
☎052-581-5691



NIC 地球市民教室の様子

### ワールド・コラボ・フェスタ (名古屋市中区)



持続可能な社会の実現のため、地域の国際交流団体が協力して開催する中部地域最大級の国際交流イベントです。国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民、NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげ、市民に広く情報発信をするとともに、行動するためのヒントを提示します。

名古屋国際センター (ニック)  
☎052-581-5691



ワールド・コラボ・フェスタ  
(2013)

## 私たちにできること

- ▶ 新聞やテレビで世界の様子を知りましょう
- ▶ 世界には自分と異なる習慣や生活があることを調べてみましょう
- ▶ フェアトレード\*商品を購入してみましょう

\*途上国等で作られた製品を適正価格で取引すること



# 食料・水

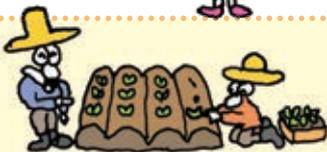
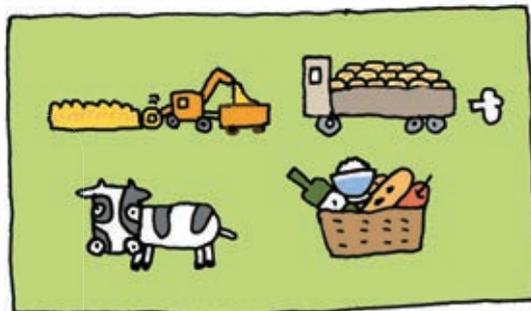
Foods・Water



## 今、起きていること



世界人口の増加に対応するため、  
農業生産を増やす必要がある一方、  
**食の安全・安心の確保**や  
**水不足**への対応が求められています。



## 名古屋市の取組み



### 食の安全を守る取組み



食の安全・安心を確保するために、市内の食品関係施設の監視指導と食品の検査などを実施するとともに、食品関係事業者の自主的な衛生管理の取り組みを推進しています。また、市民・事業者・行政の三者で食の安全・安心に関する情報の共有をはかっています。

健康福祉局食品衛生課  
☎052-972-2646



衛生研究所における細菌検査

### 名古屋市上下水道 100周年事業



名古屋市の下水道は平成24年、水道は平成26年に100周年を迎え、様々なイベントや施設の整備などを行っています。上下水道事業の歴史・現状・今後の取り組みに加えて、「水の循環」や「水源林の保全」などについても、あらためて市民の皆さまに関心を持っていただく機会を提供しています。

上下水道局経営企画課  
☎052-972-3612



水源林保全体験



## 私たちにできること

- ▶ ご飯を食べた時に食べ物のことを話しあってみましょう
- ▶ 食べ残しをなくしましょう
- ▶ 水を大切にしましょう
- ▶ 水の循環について考えてみましょう
- ▶ 地元の旬の食材を食べましょう





# 文化

Culture

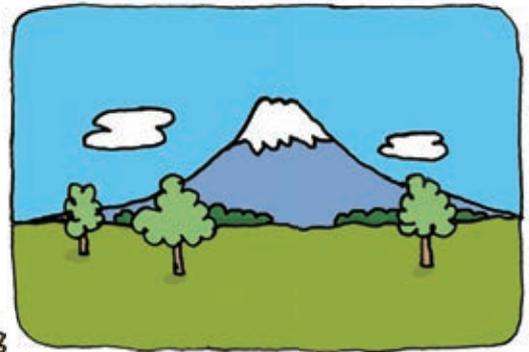


## 今、起きていること



世界遺産は遺跡、景観、自然など、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物です。現在、世界で登録されている計**981件**のうち、**日本には17件\***の世界遺産があります。

※2013年6月現在



## 名古屋市の取組み



### 「歴史の里」の整備

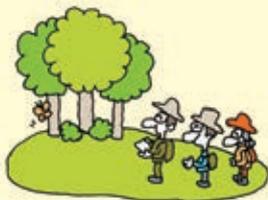
(名古屋市守山区)



守山区上志段味は、古墳時代の前期から後期(4~7世紀末)にかけ、当時の有力者によって古墳が造られた場所で、国史跡白鳥塚古墳などの前方後円墳のほか、多様な古墳が歩いて見て回れる範囲に集中している、古墳時代の縮図とも言える場所です。

この県内屈指の志段味古墳群を保存・活用し、古代の生活や文化を体験しながら五感で学べる歴史のテーマパークとして、整備を進めています。

教育委員会事務局文化財保護室  
☎052-972-3268



埴輪作り体験の様子

### 名古屋城本丸御殿の復元

(名古屋市中区)



天守閣の南側にあった本丸御殿は、国宝にも指定されていた建物でしたが、1945年5月の空襲で天守閣とともに焼失しました。1959年に天守閣は再建されましたが、本丸御殿についても江戸時代の文献等の資料が残されており、忠実に蘇らせることが可能です。本丸御殿の歴史的意義を踏まえ、焼失前と同等の文化的価値を持たせ、広く皆さんにご覧いただけるよう、復元工事を進めています。

市民経済局名古屋城総合事務所  
☎052-231-1700



復元工事の様子  
(平成26年3月末現在)



## 私たちにできること

- ▶名古屋城や歴史の里に出かけ名古屋の歴史や文化にふれてみましょう
- ▶地域のお祭りに参加しましょう
- ▶郷土の歴史や文化を大切にしましょう
- ▶地元の史跡探索をしてみましょう



# エネルギー・気候変動

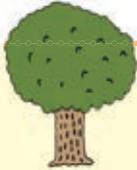
Energy・Climate Change



## 今、起きていること



世界では電気の使えない人も多くいる一方で、経済発展に伴い世界の**エネルギー需要**が増大し、二酸化炭素を含む**温室効果ガス**の排出量が増加し続けており、**地球温暖化**が進行しています。



## 名古屋市の取組み

### 再生可能エネルギーの導入拡大



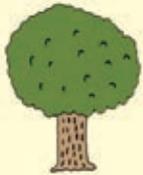
「石油」、「石炭」、「天然ガス」などの化石燃料と異なり、発電時に温室効果ガスを排出せず枯渇することがない、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入拡大に努めています。

市民の皆様が、お住まいの住宅に太陽光発電設備や太陽熱利用設備を設置する場合に補助を行うほか、市の施設にも積極的に太陽光発電設備を導入しています。

環境局環境企画課  
☎052-972-2661



大清水処分場



### 省エネルギー・エコライフの推進



市民・事業者・行政の協働で、よりよい環境作りへの具体的な行動のきっかけづくりの場として開催する「環境デーなごや」や、自分の家庭と標準家庭とを比較して省エネルギーを促す「エコライフものさし」など、様々な機会を通じて、エコライフの推進に努めています。

環境局環境活動推進課  
☎052-972-2692



環境デーなごや 2013 中央行事



## 私たちにできること

- ▶ 身近な「スイッチ・オフ」「エコ・ドライブ」から始めましょう
- ▶ 暖房は 20℃、冷房は 28℃ に心がけウォームビズ、クールビズで過ごしましょう
- ▶ 自家用車の利用を控え、公共交通機関を利用しましょう
- ▶ 電化製品の買い替え時には、省エネタイプを選びましょう
- ▶ 自分の庭やベランダなどで緑のカーテンを作ってみましょう

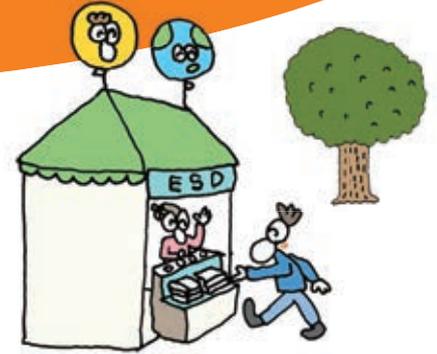


# 教えあい、学びあう(共育)

Each other to learn



自分自身で何をしたら良いか考え行動することはもちろん大切ですが、それを基に考え、学んだことを他の人々と**教えあい、学びあい**ながら**持続可能な社会**を共に目指していく必要があります。



## 名古屋市の取組み

### なごや環境大学



市民／市民団体 (NPO／NGO) ／企業／教育機関／行政が立場や分野をこえて協働で運営し、知識や経験、問題意識を持ち寄って学びあうネットワークで、子どもから大人までどなたでも参加できます。

屋外 (里山や水辺) も屋内 (教室や工場) も「まちじゅうがキャンパス」です。

座学、フィールドワーク、討論、ワークショップ、調査・研究など、多様なスタイルによる講座等を行っています。

あなたも講座に参加して、一緒に学びませんか？

なごや環境大学 実行委員会事務局 ☎052-223-1223



藤前干潟での活動の様子



## 私たちにできること

- ▶ 未来の人々や地球のために気付いたことなどを話しあってみましょう
- ▶ なごや環境大学などの講座に参加してみましょう
- ▶ ESDのイベントに参加しましょう



## ESDに関するユネスコ世界会議

- 主催** 国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)、日本政府
- 開催期間** 2014年11月10日～12日 閣僚級会合、全体会合など  
11月13日 フォローアップ会合
- 会場** 名古屋国際会議場
- 参加規模** 国内外の閣僚、政府関係者など約1,000人を含む数千人規模の参加を想定  
※2013年8月現在、ユネスコ加盟国は195カ国。
- 内容** 「国連ESDの10年(2005年～2014年)」の活動を振り返るとともに、2014年以降の方策を議論する。



### 名古屋市環境局環境企画課

名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
Tel : 052-972-2661 Fax : 052-972-4134  
E-mail : a2661@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

